



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 渡辺 信夫

■第1回役員会開催

新役員が揃った最初の役員会が6月26日開催されました。

細岡会長は開会の挨拶で「5月の総会は異例の書面議決となりましたが、皆様のご協力で今期の事業計画を承認いただきました。改めて感謝申し上げます。そして本日、今期の芳工連の本格的な活動をスタートいたしますので、変わらぬご支援をお願いいたします。とは、言いまして、世界における新型コロナウイルス感染者の拡大ペースは、4月以降、頭打ちとなってきたものの、依然として高水準で推移していて、世界の人・モノの動きや各国経済活動が強く制限されるなか、世界経済は20年1-3月期に11年ぶりのマイナス成長に陥り、4-6月期はさらに落ち込むことが予想されます。各国は大規模な経済対策で企業の資金繰りや雇用を支える構えです。7月以降は経済活動を再開する動きもみられるが、各国とも段階的な正常化プロセスの初期に過ぎなく、感染終息時期が見通せないなかで、順調に正常化に向かうのか予断を許さない状況です。



今後の世界の感染拡大状況や、各国の政策、金融市場の動向などにより今後の世界状況のシナリオは、おおよそ3パターンで予想されているようです。パターン①は、感染抑止のための強力な経済活動の抑制が4-6月まで実施、再流行は回避される。そして、最低限の社会的距離の確保など一定の経済活動抑制は1年程度継続されるシナリオで平常時に戻るのが、一年後、2021年7-9月。パターン②は、経済活動再開と再流行を繰り返す形で、断続的な経済活動抑制を12月末まで実施。2021年入り後に抑制度を緩めるも、パターン①と同様にそこから1年程度は一定の経済活動抑制を継続するシナリオで、平常時に戻るのが、再来年2022年1-3月。パターン③は、最悪シナリオ、パターン②の取組みにもかかわらず年内の感染抑え込みに失敗、2021年は経済活動の抑制を継続、そうすると平常時に戻るのが2022年7-9月丸2年かかる最悪シナリオが描かれています。

現状のパターンでいうと日本は、パターン①のシナリオを実行中で、さらに3-4か月先行していますが、平常時に戻るのは、1年後の4-6月ごろかと思えます。今期の景況は、我慢の継続かと思えます。「最低限の社会的距離の確保など」「一定の経済活動抑制を1年程度継続」というシナリオで行けば、来年度は4%ほどの成長回復が見込める試算がございますので、それを糧に「最低限の社会的距離の確保」など私たち自身ができることを実行するしか無いようです。有効なワクチンや治療薬が出現し、この状況をあっという間に凌駕していただければ最高なのですが、それは期待値として思っていたほうが良いかと思えます。

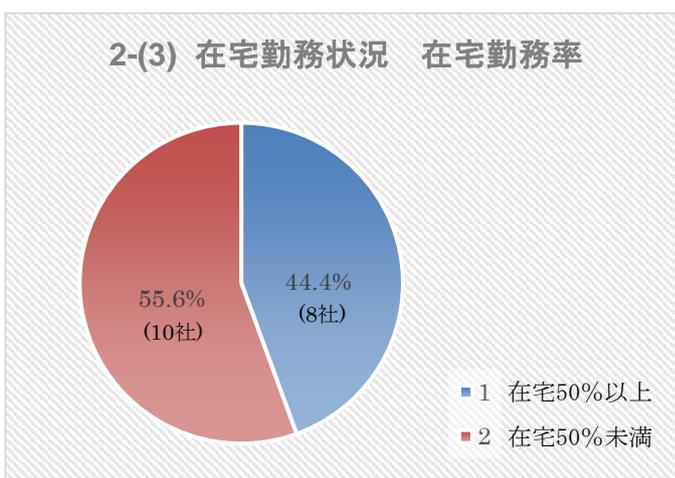
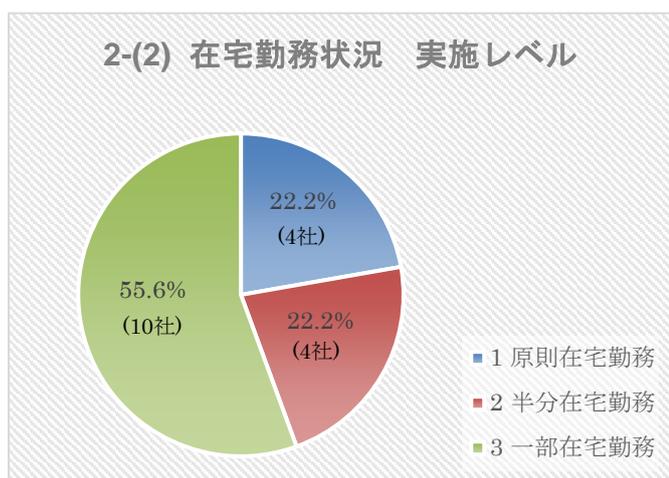
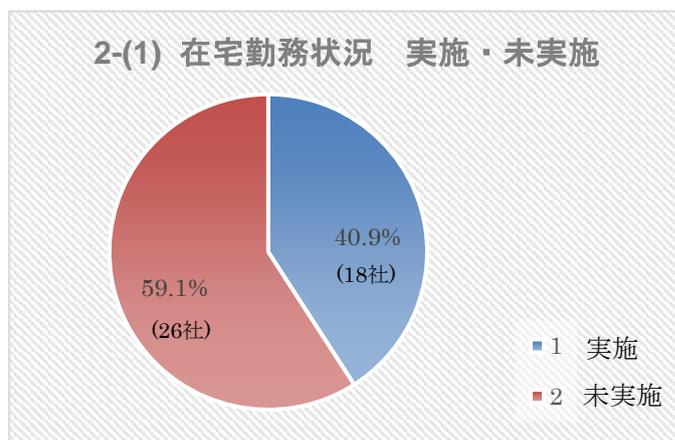
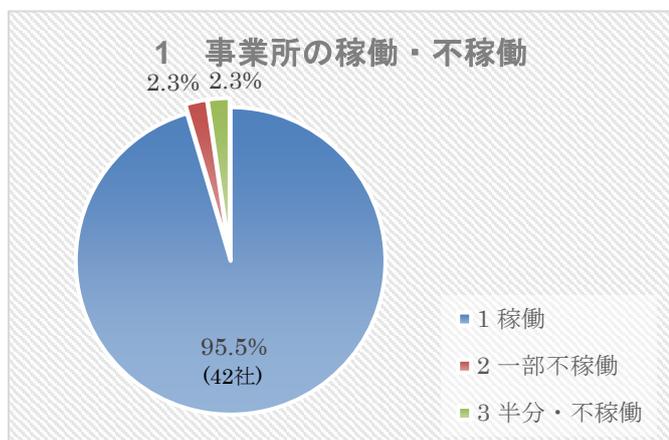
従いまして、芳工連の事業活動も「最低限の社会的距離の確保」を行動要件に計画いただきたくお願いいたします。

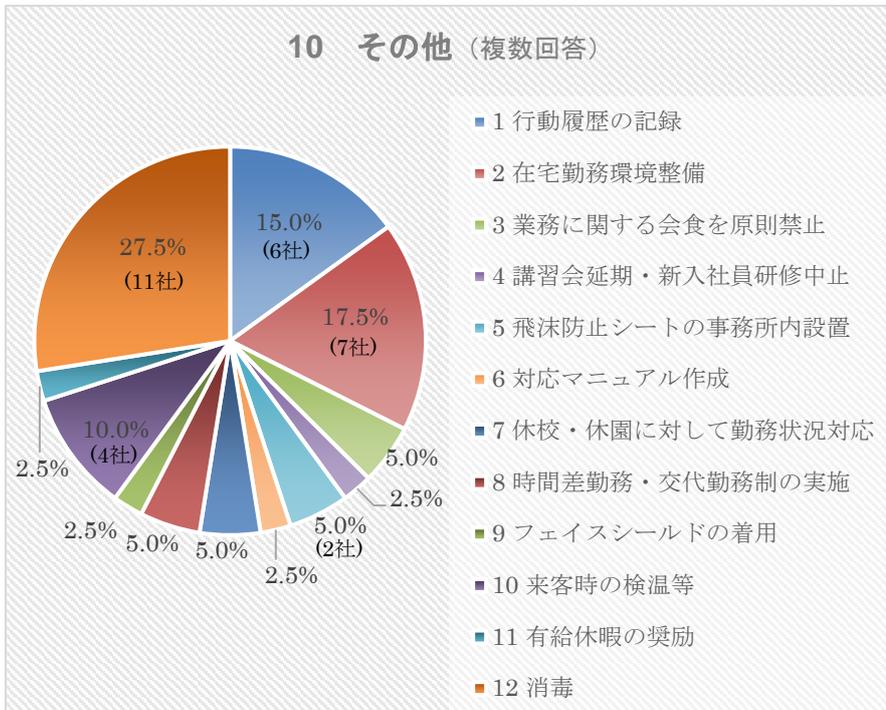
こうした中、芳工連の4部会は先週それぞれ会議を開き、今年度の事業開催計画について話し合いをもちましたが、計画しても参加してもらえなかったら意味がないことから、会員企業様にアンケートをとることにしました。この結果を基に、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、下半期を中心に開催計画を立てていくことになりました。

暗いお話でのご挨拶になってしまいましたが、芳工連の方針や重点施策をいま一度見つめ、誠心誠意会長職を務めたいと思っておりますので、今期の活動もよろしくお願いいたします。」と述べました。

上程された4議案を次のとおり決定・承認しました。

- 1 県県土整備部長あてに交通渋滞対策に係る道路整備の促進に関する要望書を提出することから、要望内容の承認をいただきましたので、今月中に正副会長で訪問する予定です。
- 2 芳賀町長との意見交換会については、7月29日（水）午後1時30分から管理センターにおいて開催することを決定しました。会員企業様から芳賀町に対する質問や要望を受け、工業団地における事業環境の向上に資する施策の推進を目的としています。
- 3 県産業労働観光部長との意見交換会については、9月29日（火）午後1時30分から管理センターにおいて開催することを決定しました。会員企業様から栃木県に対する質問や要望を受け、企業が抱える課題の解決を図り、安全・安心の向上に資することを目的としています。
※なお、芳賀町長及び県産業労働観光部長との意見交換会は、3密を防ぐため役員のみ出席して開催することに決定しました。
- 4 新型コロナウイルス対応策調査の結果について報告しました。調査には44社（回答率55%）から回答をいただき、その結果は次のとおりです。多様な取組みがうかがわれます。





※アンケートの結果データ（企業名を外したものを）を会員企業様にお送りすることも承認されました。

5 その他として、

- ①今年度の芳賀町ロマン花火2020は中止されたことを報告、
- ②町民祭(11/8)は開催の方向で検討していくことを報告、
- ③町商工会と芳工連との交流会（例年11月下旬）は開催の方向で検討することになりました。

芳工連日誌

【6月の実績】

- 15日 第1回安全衛生部会
- 16日 第1回総務企画部会
- 18日 第1回環境整備部会
- 19日 第1回交通防犯部会
- 24日 資源ごみ回収日
- 26日 芳工連第1回役員会

【7月の予定】

- 21日 第2回クリーン作戦
- 22日 資源ごみ回収日
- 29日 町長との意見交換会

■ 4部会をそれぞれ開催

4部会長とも開会にあたり「新型コロナウイルス禍で活動が制約されている中、これからの事業計画について協議してまいりますのでご協力をお願いします」などと挨拶しました。

■ 安全衛生部会 <第2回部会：8月25日(火)予定>

6月15日開催した第1回安全衛生部会には10社10名の皆様に参加いただきました。

山田将之部会長から「現在、計画を立てづらい状況にあるので、会員企業の皆様に事業への参加意向を確認するアンケートについて、各部会に諮って実施してほしい」と意見があり、参加者から賛同を得ました。このため、アンケートの結果をもとに計画していくことを決定しました。

■ 総務企画部会 <第2回部会：8月19日(水)予定>

6月16日開催した第1回総務企画部会には11社12名の皆様に参加いただきました。藤井弘文部会長は「既に新入社員研修、第60回ゴルフコンペを中止しましたが、この先の計画については、アンケートの結果をもとに立案していきたい」と発言し、参加者から賛同を得ました。

■ 環境整備部会 <第2回部会：11月12日(木)予定>

6月18日開催した第1回環境整備部会の会議に先立ち、ひばりが丘公園運動場の花壇に11名のメンバーが集合し、色とりどりのペゴニアを植え付けました。また、木村隆広部会長、阿部好次郎副部会長と事務局長渡辺は、工業団地内の道路や工場周辺の環境パトロールを実施しました。各企業様の敷地も樹木剪定や草刈り作業を従業員の皆様や委託管理会社の作業員が行っている状況を確認しました。協議事項では、7月21日(火)に第2回クリーン作戦、10月22日(木)に第3回クリーン作戦を予定しましたが、これ以外はアンケートの結果を待つことになりました。

■ 交通防犯部会 <第2回部会：8月20日(木)予定>

6月19日開催した第1回交通防犯部会には12社12名の皆様に参加いただき開催しました。川崎章部会長は「一昨年の町内死亡事故4件に対し、昨年は0件。今期も引き続き0件を続けたいので、ご協力をお願いします」と挨拶し協議事項に入りましたが、夏の交通安全運動(7/11~20)を除き、アンケートの結果を待って立案することになりました。

※ 4部会情報交換会は合同で実施する方向で決定しましたが、日時等は未定です。

お詫びと訂正：6月号中小菅伸介新理事の役職、正しくは「事業部長」ですので、訂正してお詫び申し上げます。